



## 地域の卒業生からいただいたお手紙へのお礼状

2024.06.15

●● ○○様

紫陽花が鮮やかに花開く季節になりました。●●様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度は、心温まるお手紙を頂きましたことに厚くお礼申し上げます。

私は校長として昨年4月に赴任し、初めて話した当時3年生の男子生徒から「西谷だから…」「もっとたくさんの生徒がいたら…」という言葉を聞き、衝撃を受けました。この生徒は交通が不便で、生徒数が少ない状況に落胆しているように思えました。

そこで、私は子どもたちに西谷だからできること、少人数だからできることを考え、可能な限りの取り組みを進めようと考えました。そこで、まずは生徒と教職員の距離をもっと近いものにし、お互いに腹をわって語り合えるような学校づくりをしたいと思い、学校通信をその一つの手段として位置づけ、子どもたちの書いた文章や日頃の活動の様子が分かる写真を取り入れながら、学校通信を書いてきました。（写真を多く入れているのは、子どもたちの笑顔や生き生きとした活動の様子を伝えるのには文章よりも効果があると考えたからです）

ある時、私が書いた学校通信を読んだ生徒から「校長先生、学校通信読んでいます」とか、先生方から「生徒たちが自分の書いた文章を探しています」、保護者から「学校通信に写った写真を見て、普段あまり学校のことを話さない子どもの様子が分かって有難いです」など、たくさんの激励の声をいただくうちに、気が付けば今のような状態になりました。

元来、私は文章を書くのはあまり得意な方ではありません。1枚の学校通信を書くのに時間がかかります。そのため、帰宅後や休日に書いています。そのことを心配した地域の方から「地域では、校長が頑張り過ぎて、この年齢によくある脳血管系の疾患で倒れないか心配しております。睡眠時間を削って、学校通信も出されていて、みんな感激しているけど、心配もしています。今年も大切なですが、来年度も学校の変わるべきな年で、筒井校長のスピードを少し弛めてもらえたと願っております」と、心遣いのお言葉もいただきました。

このような折に、●●様からお手紙をいただき大変嬉しく思っています。当初は、生徒と教職員の距離を近づけたい、子どもたちの笑顔を増やしたいと願って書き始めた学校通信が、このような形で生徒・保護者はもとより、たくさんの地域の皆様に読んでいただけたこと、学校通信を通して西谷中卒業生である●●様から教職員・生徒に向けての激励のお言葉をいただけたこと、心から嬉しく思います。

さて、冒頭で紹介しました彼は、学習は当然のこと、学校行事や部活動・生徒会活動に全力で取り組み、この春、西谷中を笑顔で卒立って行きました。彼は西谷で過ごせたこと、西谷中で学べたことを誇りに思っていると信じています。

これからも私の体力の許容範囲で学校通信を発行してまいりますので、●●様にも引き続き読んでいただけだと嬉しく思います。これからも西谷中のことをどうぞ温かく見守っていただきますようお願ひいたします。

宝塚市立西谷中学校  
校長 筒井 啓介

## ■西谷中生 青春の1コマ（1年生）



心を込めて壁・床を磨きます（1年生）

西谷中も日ごとに暑さが増してきました。この時期になると教室での授業よりも、プールが恋しくなります。

間もなく始まる水泳の授業に向けて、体育の時間に1年生の生徒が力を合わせてプール清掃に取り組みました。その様子を、東根先生が撮影してください、データ提供を受けましたので紹介します。（できるだけ、普段の授業の様子を紹介しようと思い、撮影に回っていますが、さすがに私だけでは手が回りません。そのような折、たくさんの先生が撮影に協力いただけるのでとても感謝しています）

この日は、快晴で少し動くだけでも汗が噴き出るような感じです。そのような中、全員がブラシなどを手に持ってプールの壁面・床を丁寧に磨いていきました。プールにはコケや汚れがたくさん付着していて、想像以上に大変な作業です。中には、体操ズボンごと水に浸かって壁面を磨く生徒もいました。本当に熱心に作業に取り組む姿は素晴らしいものです。1年生の皆さん、お疲れ様でした、そして有難うございます。

奇麗になったプールには間もなく給水が開始されます。西谷中生のみなさん、心行くまで水泳の授業を楽しんでください。

## ■進路学習講演会に向けて

7月3日に開催する進路学習講演会「西谷中生 BOROと一緒に夢を語ろう」に向けて事前学習を行いました。その時に、「BOROさんに聞いてみたいこと」をみんなに書いてもらいました。この内容を事前にBOROさんにお伝えしておき、講演の中で可能な範囲でお答えいただこうと考えています。（裏面参照）みんなで協力し、実りの多い講演会にしたいと考えています。



事前学習の様子

【BOROさんへの質問】

①なぜ、34分もある曲「大阪でうまれた女・18」をつくろうと思ったのですか。 (1年女子)

②夢に向かっている途中、どうしても頑張れない時にはどうしたら良いですか。 (1年女子)

③BOROさんが音楽を学びたい（音楽の道に進みたい）と思ったきっかけは何ですか。 (1年女子)

④ミュージシャンをしていて一番嬉しいと思ったことは何ですか。(1年男子)

⑤今までに一番大変だったことは何ですか。

しんどい時や辛い時に支えとなつたことは何ですか。

疲れた時にはどのようにストレス発散をしていますか。(2年女子)

⑥今まで大変なこと多かったと思いますが、どのような気持ちを持って乗り越えてきたのですか。

(2年男子)

⑦どのようなことがきっかけで音楽に興味を持たれたのですか。(2年男子)

⑧BOROさんにとっての「人生」とは何ですか。(2年男子)

⑨今までに夢を諦めようと思うことはありませんでしたか。(2年女子)

⑩「大阪でうまれた女」にはどのような思いが込められていますか。(2年女子)

⑪BOROさんの作られた歌にはどのような思いが込められたものが多いのですか。(2年男子)

⑫演奏の時にハーモニカを吹いていますが、いつ頃から吹いているのですか(2年女子)

⑬吹奏楽部でトロンボーンを選んだ理由は何ですか。

作曲をする上で大切にしていることは何ですか。

失敗をしたときの対処方法は何ですか。(3年女子)

⑭夢をもっと広げるためには何をしたらよいですか。(3年女子)

⑮「大阪でうまれた女」を作曲しようと思ったきっかけは何ですか。

初めて曲をつくった時の年齢はいくつですか。(3年女子)

⑯ミュージシャンや音楽関係に勉強することは大切ですか。(3年女子)

⑰中学生の私たちが今頑張っておくべきことは何ですか。(3年女子)

⑱心が折れそうになったことはありますか。(3年女子)



事前学習の様子

■仲間と共に学ぶ楽しさ（午後の1コマ）



技術（3年生）



社会（2年生）



数学（1年生）

今学期も残り1ヶ月になりました。修学旅行・ふれあい運動会と大きな行事が無事に終わり、一息つきたいところですが、来週は期末考査があります。

6月18日（火）の昼から授業の様子を見学するために4階へあがりましたが、廊下は湿気でじめじめしており、体がだるいような感じがします。教室のドアを開けると、適度に冷房がかけられており、みんな真剣な眼差しで授業に臨んでいます。1年生は数学（文字式の計算）、2年生は社会（中国・四国地方の地理）、3年生は技術（情報教育の表計算）の授業でした。数学は一斉授業（教師が複数指導に入って個別に支援）、社会は小グループで話し合いを取り入れた授業、技術はGIGAスクールで配布されたPCを使いながらの一斉授業といったように、教科によって学習のスタイルにも特徴があります。昔の授業とは異なり、学習の内容によって学習のスタイル（一斉・個別）や手法（討議・PCを使うなど）も使い分けながら授業が進められています。